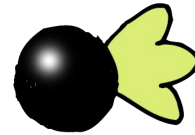


1月

保育室

すまいるだより



2021.1.4 NO.43

保育室 すまいる

年齢別 月の保育のねらい

<月のテーマ：じっくりと！>

<0歳児>

- 友だちの存在を身近に感じ、関わり合う。
- 思いや遊びが尊重されて安心して過ごす。

<2歳児>

- 友だちと関わりながらごっこ遊びを楽しむ。
- 衣服の着脱、食事や排泄を自ら意欲を持ってやろうとする。

<3歳児>

- 友だちと一つの物を作る楽しさを味わう。
- ひらがなや数字に興味を持つ。

<4歳児>

- 自分の考えを相手に伝えながら、友だちと一緒にいろいろな遊びを楽しむ。
- 様々な素材を使い、遊び道具を作って遊ぶ。

<5歳児>

- 遊びや生活する中で自分の考えを伝えたり、友だちの考えを聞いたりして、言葉で伝えあう楽しさ、喜びを味わう。
- 日にちや曜日、時間を意識して行動し、生活の見通しを持って意識的に過ごす。

<学童>

- 時間に見通しを持って生活する大切さがわかり、自分で気を付けながら生活をする。



<クリスマスを待つ！I>

12月4日（金）、『クリスマスを待っています』という印のリース作りがスタートしました。緑色の折り紙と黄緑色の折り紙で4枚ずつ同じ形を折りました。組み合わせまではできず、9日（水）に8枚のパーツを組み合わせ、丸シールを使って飾り付けをしました。そして、12月18日（金）の保育室のクリスマスまで、廊下に飾っていました。12月8日（火）には、クリスマスツリーを立てました。今までの経験から「クッキー飾るの？」とMくんが即、反応（今までの経験が残っていることに感動しました）をし、これは、クッキー作りをしなければ・・・と15日（火）にクッキー作りをしました。クッキー作りは、手慣れたもので次々に作り上げ、「クッキー食べるの？」と素直に反応するMくんのおかげで、焼きあがったクッキーをみんなで味見をしました。16日（水）クッキーをツリーに飾り、ツリーのてっぺんの星が壊れてしまったのを補ってくれたのは、RくんとSちゃん。星形のクッキーを飾ってくれました。そして、迎えた18日（金）保育室のクリスマスの日、どこかワクワクしている子どもたち、片付けもあつという間にできて、

クリスマス会の準備、OK!!『おばさんず』の由美先生が到着して、クリスマス会が始まりました。

<クリスマス会のプログラム>

1. Merry Christmas
子どもたちの楽器演奏
2. おはなしの会
・ 始まりの手遊び・紙芝居『しましま』・絵本『クリスマスのちいさな星』・手遊び「こ～んなさむい」・紙芝居『鎌田先生のアリとキリギリス』・終わりの手遊び
3. 森のクリスマス
子どもたちの劇

『どろろんさい』からのクリスマスプレゼント



『Mary Christmas』をデスクベルで演奏



森のクリスマス劇